

# 第72回 俳句を楽しむ会 「かわせみ会」 会報

- 1 開催日 2024年 6月13日 10:30~15:00 第3木曜日  
大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ
- 2 参加人数 ・男性5名・女性2名・投句0名 計7名
- 3 今回の季語 六月(水無月)の季語全般 (季語重なりがないこと!)
- 4 選句の結果 \*写真をみて一句! を試行してみる。



吟行 "in 菖蒲園(山田池公園)"

- \*いと寂しまばらに咲し花菖蒲
- ・雨音に小窓開ければ梅雨の風
- ・朝日射す曇光りて夏近し
- \*段々の水流れおち花菖蒲
- \*風流な新名札のみ菖蒲園
- \*鉢に咲く二輪三輪花しようぶ
- \*花菖蒲の佳き名や古歌に想ひ馳せ
- ・晴れ続き負けずあじさい大輪で
- ・下校路の水玉光るあじさい花
- ・咲き乱り垂る大輪濃紫陽花
- ・腕広げ孟宗の子ら里山に



\*写真で一句

吟行<ギンコウ>; 詩歌を吟詠しながら歩くこと。  
・和歌や俳句の題材を求めて、  
名所・旧跡などに出かけること。

- 5 講評・添削 披講: 東さん
- 1) 語彙・表現良い句、見直すことでより良い表現へ  
・古池に白の際立つ羊草

睡蓮 or 水蓮

・板橋の池面に映える花菖蒲

八橋 ※菖蒲園などにある板の橋(見学通路)を意味する呼び方。

注)木道:尾瀬などにあるものとは少し異なる?

・紫陽花や池道飾る色どりや

↳ 変更案

池道飾る色どりの紫陽花や

破調:12文字

- 3) 意味が違うのでは...!

・日傘さし緑の小道急ぐ君 ヒト

↳ 変更案"人"Oor「女性」

## 選外句

- ・はなびらの垂れて静かな花菖蒲
- ・古池に白の際立つ羊草
- ・紫陽花や池道飾る色どりや
- ・山田池あじさい藍をとどめおり
- ・泥沼に咲いた睡蓮一句かな
- ・夏日中木下の道池回る
- ・日傘さし緑の小道急ぐ君
- ・短夜や暝いてラジオ深夜便
- \* 八橋の池面に映える花菖蒲
- \* 夏日中園に響くや老いの声

- 6 次回(#73)開催日 2024年 7月25日 13:00~(15:00) 第4木曜日

兼題: 七月(文月)の季語全般

写真で一句 : 熱帯夜

歳時記を参考に!

大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ

注1) 季語の無い句や季語重なりがないこと!

注2) "五七五"の17音(文字)を満足すること!